

12月2日(木) 18:30 開始(~20:30終了予定)

究極の個人情報であるDNA。今、日本国内で145万件もが警察によってデータベース化されていると言われています。無実の容疑で、あるいは微罪で、任意といいながら実質的には強制的に採取され、嫌疑が晴れてもデータベースに残され続ける。おかしい、と各地で抹消請求訴訟が起こされています。市民監視が強化され、デジタル庁に個人情報が集積されていく現状を、私たちは「戦争する国づくり」「新しい戦前」と感じています。弁護士登録以来ずっと憲法9条の問題に先頭を切って関わられ、DNA抹消請求訴訟の代理人も務める川口創弁護士から、お話を伺います。

“新しい戦前”と市民監視 -警察のDNAデータベースを巡って-

講師：川口 創 弁護士



【川口創(かわぐち・はじめ)弁護士プロフィール】

1972年埼玉県生まれ。2002年名古屋第一法律事務所入所。自衛隊イラク派兵差止訴訟(名古屋地裁提訴)の弁護団事務局長を務め、名古屋高裁で憲法9条違反の違憲判決を勝ち取る。刑事弁護で無罪判決4件をとり、「季刊刑事弁護」誌上で最優秀新人賞受賞。現在、複数のDNA抹消請求訴訟の代理人を務める。福島原発避難者訴訟(だまっちゃおれん!原発事故人権侵害訴訟)の弁護団員。著書としては「今、改めて『自衛隊のイラク派兵差止訴訟』判決文を読む」(2015年)、「保育と憲法:個人の尊厳ってこれだ!」(2017年)など多数。

お申し込み方法

申込先QRコード⇒



ZOOMで行います。Peatixよりお申し込み下さい。

申込先: <https://211202dna.peatix.com/>

お申し込み頂いたメールアドレスに参加URL等を送ります。

ご不明な点は、no_himitsu@yahoo.co.jp 又は 052-953-8052(内田)にお問合せを。

※ オンライン視聴が困難な方のために、少人数限定で視聴可能な場を設けます。

お問合せ下さい。

【参加無料、カンパ大歓迎】

主催：秘密法と共謀罪に反対する愛知の会

名古屋市中区丸の内 2-18-22 三博ビル 5F 名古屋第一法律事務所(中川)

Blog= <http://nohimityu.exblog.jp> Facebook= <https://www.facebook.com/nohimityu>

